取材のご案内

独立行政法人国際協力機構
東北センター
2026 年 10 月 7 日

東日本大震災の経験を世界へ。ジェンダーと多様性を踏まえた防災を学ぶ JICA 研修プログラム　課題別研修「ジェンダーと多様性からの災害リスク削減と気候変動」10 月 26 日より岩手県及び宮城県にて研修開始

独立行政法人国際協力機構　東北センター（所長：内川知美、所在地：宮城県仙台市、以下「JICA 東北」）は、アジア・島嶼国、中南米、アフリカの各国から、ジェンダー平等や防災分野に携わる行政官等 15 名を招聘し、アイ・シー・ネット株式会社を研修実施機関として、2026 年 10 月 14 日から 11 月 5 日まで、東京都、岩手県および宮城県において、課題別研修「ジェンダーと多様性からの災害リスク削減と気候変動」を実施します。本研修では、防災分野におけるジェンダーと多様性の課題改善に向けた知見や取組について学びます。

この研修では、日本及び参加国が災害対応や気候変動適応におけるジェンダーと多様性の課題と取組の知見を共有し、相互に学ぶことで、災害対応や気候変動適応におけるジェンダー・多様性の視点強化と女性のリーダーシップ促進を目指して、有効なアプローチを共創します。

研修の中でも特に 10 月 29 日宮城県の南三陸にて行われる「志津川の生徒と考えるジェンダーの視点からの防災ワークショップ」、10 月 30 日ワークショップ「災害対応に携わる女性職員への支援」「地域に広げる私の防災」については、研修員含む多様な関係者と、中学生、女性防災リーダーと共に災害時の課題について話し合い、解決に向けたアプローチについて双方で学びあう取り組みとなっております。是非取材のご検討をください。

取材をご希望の方は、下記お問い合わせ先の入力フォームを用い①氏名、②Email アドレス、③電話番号、に加え、④「お問い合わせ内容」に、「社名・部署名」、「取材スタッフの構成」、「取材希望日時・プログラム」を明記し、余裕をもってお申込みください。

【取材申込みフォーム・本件に関するお問い合わせ先】

JICA 東北　総務課　　担当：俵山
https://forms.office.com/r/HsCRWCg7pw
※直前の取材申し込みの場合、お断りする場合もございます。予めご了承ください。

■独立行政法人国際協力機構（JICA）について
JICA は「信頼で世界をつなぐ」をビジョンに掲げ、開発途上国が直面する課題を解決するため、技術協力、有償資金協力、無償資金協力など日本の政府開発援助（ODA）を一元的に担う二国間援助の実施機関で 150 以上の国と地域で事業を展開しています。国際社会の課題は日本とも密接に関係しています。国内外のパートナーと協力してそれらの解決に取り組み、世界の平和と繁栄、日本社会の更なる発展に貢献します。
詳しくは https://www.jica.go.jp/index.html をご覧ください。

取材のご案内

独立行政法人国際協力機構
東北センター
2026 年 10 月 7 日

【研修概要】
研修コース名:ジェンダーと多様性からの災害リスク削減と気候変動
来日期間:2026 年 10 月 13 日～2026 年 11 月 6 日(25日間)
研修参加国:バングラデシュ、ブラジル、コスタリカ、キューバ、ドミニカ共和国、グアテマラ、インドネシア、マーシャル、メキシコ、パキスタン、パプアニューギニア、フィリピン、スーダン、ザンビア 合計 15 名

【研修スケジュール】
※活動期間中は研修監理員が同行し、通訳(日本語⇔英語)を行います。

日付	活動内容	宿泊地
10/13(火)	● 来日	東京
10/14(水)	● 午前 ブリーフィング ＠JICA東京 ● 午後 オリエンテーション ＠同上	東京
10/15(木)	● 午前 動画講義 ジェンダーと多様性の視点に立った防災・減災・復興(アイ・シー・ネット株式会社) ＠JICA東京 ● 午後 講義・実習 【オンライン】ジェンダー・多様性と災害リスク軽減(関西国際大学) ＠同上	東京
10/16(金)	● 午前 講義 JICAのジェンダー主流化の取組(JICAジェンダー室)、JICAの防災とジェンダーの取組(JICA防災グループ) ＠JICA東京 ● 午後 講義 【オンライン】ジェンダー・多様性と災害リスク削減:国際的動向/アジア地域ステークホルダー会議、実習 仙台防災枠組みとジェンダー(Duryog Nivaran/南アジア防災ネットワーク) ＠同上	東京
10/17(土)	● 午前 防災体験学習 ＠本所防災館	東京
10/18(日)	● 休日	東京
10/19(月)	● 午前 講義 日本の防災体制(明治大学) ＠JICA東京 ● 午後 講義 日本の男女共同参画の視点からの災害対応 (内閣府) 、【オンライン】インクルーシブ防災：別府モデル(同志社大学) ＠同上	東京
10/20(火)	● 午前 講義 気候変動とジェンダー(国際航業株式会社) ＠JICA東京 ● 午後 講義 JICAの気候変動とジェンダーの取組(JICA地球環境部)、実習 Sendai GAP分析(アイ・シー・ネット株式会社) ＠同上	東京
10/21(水)	● 午前 講義 気候変動による災害リスクとジェンダー課題(SDGs市民社会ネットワーク) ＠JICA東京 ● 午後 実習・討論 女性リーダーによる地域防災活動の意義(平塚パワーズ) ＠平塚市立大原公民館	東京
10/22(木)	● 午前 講義 【オンライン】災害とジェンダーに基づく暴力(世界銀	東京

独立行政法人国際協力機構
東北センター
2026 年 10 月 7 日

	行） @JICA東京 ● 午後 講義 ジェンダー・多様性と災害リスク削減(DRR):NGOの取組(CWS Japan） @同上	
10/23(金)	● インセプションレポート発表 @JICA東京	東京
10/24(土)	● 休日	東京
10/25(日)	● 移動（東京→盛岡）	岩手
10/26(月)	● 午前 講義 LGBTQIA+と災害リスク軽減(DRR)(岩手レインボー・ネットワーク） @一般社団法人GEN・J ● 午後 講義【オンライン】災害ケースマネジメント(フードバンク岩手)、講義 女性を支える仕組み(一般社団法人GEN・J） @同上	岩手
10/27(火)	● 午前 オンライン講義 ジェンダー平等と多様性の視点からみた災害伝承の課題と可能性(東北大学)@各自ホテル居室、視察 いわてTSUNAMIメモリアル ● 午後 講義 ノーマライゼーションという言葉のいらないまちづくりの取組（陸前高田市） @高田松原津波復興記念公園内会議室)、市民団体のジェンダーとDRRの取組(NPO法人 きらりんきっず） @きらりんきっず	岩手
10/28(水)	● 午前 亀山テラス視察、講義 ジェンダー平等な地域づくり:気仙沼つばき会の取り組み(気仙沼つばき会） @スクエアシップ 午後 講義 女性の経済的自立:起業家の事業紹介、気候変動に適応した6次産業化(たみこの海パック)@南三陸海のビジターセンター	岩手
10/29(木)	● 午前 講義 南三陸町の気候変動対応（南三陸町 自然環境活用センター） @戸倉公民館、南三陸311メモリアル視察 ● 午後 講義 都道府県の首長に対する男女共同参画と防災研修（環境・防災コンサルタント）@南三陸観光協会ポータルセンター、志津川の生徒と考えるジェンダーの視点からの防災ワークショップ @同上	宮城
10/30(金)	● 午前 WS:災害対応に携わる女性職員への支援 @JICA東北 ● 午後 男女共同参画センターの災害リスク削減の取組（エル・パーク仙台） @エル・パーク仙台、WS:地域に広げる私（わたし）の防災（女性防災リーダー）@JICA東北	宮城
10/31(土)	● 午前 講義 女性防災リーダー育成の取り組み（イコールネット仙台） @PARM-CITY131貸会議室、山元町震災遺構中浜小学校視察 ● 午後 講義 山元町のジェンダー・多様性からの住民移転（やまもと語り部の会） @中浜小学校	宮城
11/1(日)	● 休日	宮城
11/2(月)	● 午前 講義 過年度の研修員のアクションプランの進捗状況、アクションプラン作成指導 @JICA東北	宮城

取材のご案内

独立行政法人国際協力機構
東北センター
2026 年 10 月 7 日

	● 午後　講義　仙台市の男女共同参画計画における防災の取り組み(仙台市)、経験共有ワークショップ(アイ・シー・ネット株式会社)　@同上	
11/3(火)	● 講義　仙台市の自主防災組織の活動:地域防災リーダー(SBL)岩切地区町内会連合会の取り組み　@岩切東コミュニティセンター ● 講義　IT農業を通した気候変動対応事例(GRA)　@株式会社GRA	宮城
11/4(火)	● 午前　講義　仙台市の地域防災計画におけるジェンダー・多様性の取組（仙台市）@JICA東北 ● 国別アクションプラン作成指導　@同上	宮城
11/5(水)	● 午前　アクションプラン発表　@JICA東北 ● 午後　評価会、閉講式、移動(仙台→東京)	東京
11/6(木)	● 帰国	

【過年度の本研修の様子】

【課題別研修】ジェンダーと多様性からの災害リスク削減と気候変動/対話と学び合い:多様な視点での災害対応　｜　日本国内での取り組み　－ JICA